

淀協・東日本地震対策本部ニュース

No9 2011.4.1 淀協東日本地震対策本部

4月から支援先は、坂総合病院と長町病院へ そして地域へ、避難所へ、住民と連帯し

【民医連の4月からの支援方針】

これまで坂総合病院を拠点に支援してきましたが、4月1日をめぐりに「坂病院」「長町病院」「松島海岸診療所」の3つの事業所を拠点に支援を行っていきます

近畿地協は、「坂総合病院」とともに仙台市内にある「長町病院」への支援を行います。これまでと同じように1週間で2クルールの支援派遣となりますが、大阪で「看護師2名・技師系・介護職で1名+事務1名」の4名を基本に各クルールで派遣することを基本とします。すでに大阪民医連では、4月いっぱい支援者の分担を法人ごとに行い、参加者集めています。

淀協は、第14次までの支援者を決めています、更に

第14次（4月12日発～17日）の介護士1名

第15次（4月16日発～21日）の看護師1名

第17次（4月23日発～28日）の看護師1名、事務1名

第18次（4月26日発～5月1日）の看護師1名

を要請されています。これまで支援部隊にエントリーされた職員のみなさんをお願いをしていくこととなりますので、ご協力をよろしくお願いします。

なお、義援金については、引き続き広く訴えて集めていきますので、ご協力をお願いします。

震災発生から1か月、がんばろう日本！支援活動報告会

日時：4月11日（水） 午後5時～6時

会場：のざと診療所研修室

【現地支援の参加者紹介】

第8次支援隊2人が29日～4月3日まで

松浦由喜さん（5階）、山本晃子さん（労組専従）

第9次支援隊2人 4月2日～7日まで

加藤陽子さん（6階）、内田比佐夫さん（本部）

3月31日までに寄せられた義援金

職員 3,893,739円（367人）

職員外 1,013,284円

合計 4,907,023円

本当に、ありがとうございました

支援中の西村看護師からのメール

昨日から宮城野 福田町にある岡田小学校の救護室に沖縄の看護師さんと二人で泊まり込み24時間体制で入っているため全く時間がありません。昼間は保健師さん出張診療所、心のケアチームなど民医連との関わりのないところが入っています。良い経験させてもらっています。

小学校の10メートル手前まで津波被害がひどくこの小学校も被害を受けています。昼間は家の片付けにいき疲れて避難場所に帰って来る人もいます。血圧の高い人、発熱の人など21時を過ぎても救護室に来られます。

しかし頑固で堅物な地域の会長さんがうまく400人の避難者をまとめています。要求も高く私達も最初はたじたじでしたが熱い思いに今は元気もらっています。引き続き頑張ります。